

令和7年度補正予算「医療分野における生産性向上に対する支援」活用プラン

救急・ICU・手術室の「現場力」を強化する

部門特化型 教育DXパッケージのご提案

【梅プラン】部門導入モデル

「『ここ一番』の判断力を、チーム全員に。」

貴院 御中

JOLLYGOOD!

≡ 目次 (Agenda)

JOLLYGOOD!

AGENDA

現場の課題から解決策、
具体的な導入プランまで。

部門特化型パッケージによる
教育DXの全貌をご説明します。

01 現場の課題

特定部署における教育の難しさ

03 解決策

VRで実現する「現場シミュレーション」

05 補助金活用スキーム

部門予算で導入可能な低成本プラン

07 導入後の運用イメージ

スマールスタートからの展開

02 課題の深掘り

高ストレス環境と経験不足のリスク

04 導入効果

チーム連携の強化と安全性の向上

06 提案パッケージ詳細

【梅プラン】部門導入モデル

08 結論

現場の「安全」と「安心」への投資

⚠ 課題提起 (Current Challenges)

JOLLYGOOD!

一刻を争う現場では、OJTの機会が限られ、
「失敗が許されないプレッシャー」が新人を萎縮させています。

⌚ OJTの困難さ

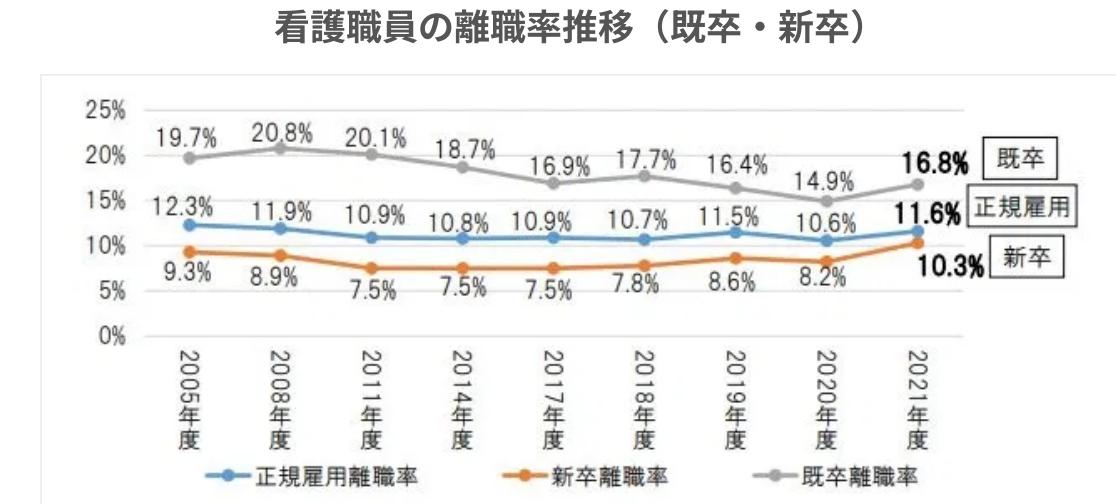
救急や手術中は、ゆっくり教えてくれる時間がない。「見て覚えろ」にならざるを得ない現状。

❖ 症例の偏り

稀な症例や重症例に遭遇するチャンスが運任せ。経験値に個人差が出てしまう。

❤️ 精神的負担

失敗できない緊張感から、新人が委縮し、本来の実力を発揮できない悪循環。



出典：日本看護協会「病院看護実態調査」

時間がない

失敗できない

経験の格差

「修羅場」をVRで予習する

実際の治療現場を360度映像で再現し、安全な環境で判断を学ぶ。



圧倒的な現場再現性

現場の雑音や機器の配置、スタッフの動きをリアルに再現します。



安全な「失敗」

VRなら何度も安全にトライ & エラーが可能です。



熟練者の視点を共有

名医の視点や判断プロセスを一人称で追体験できます。

経験の「質」と「量」を、テクノロジーで補完する。

↗ 導入効果 (Expected ROI)

JOLLYGOOD!

INDIVIDUAL



判断スピードの 向上

経験値の蓄積により、緊急時でも迷わず動けるようになります。

- ✓ 新人看護師の独り立ち期間短縮
- ✓ 突発的な事態への対応力強化

TEAM



チーム連携の 強化

「あの時のあの対応」という共通言語が生まれ、阿吽の呼吸が育ちます。

- ✓ 医師・看護師間の意思疎通改善
- ✓ チーム全体のパフォーマンス向上

ORGANIZATION



医療安全と 質の向上

ヒヤリハットの減少と、教育負担の軽減による離職防止を実現します。

- ✓ インシデント発生率の低減
- ✓ 指導者の教育負担軽減

¥ 補助金活用スキーム (Subsidy Scheme)

JOLLYGOOD!

令和7年度補正予算「医療分野における生産性向上に対する支援」

補助率 4/5 (80% OFF) を活用可能

通常価格（例）

300万円

補助金 (4/5)

240万円

実質負担額

60万円

病院全体の稟議を通さずとも、
部門の消耗品費や教育予算で導入可能な価格帯です。

【梅プラン】 部門導入モデル

救急・ICU・手術室など、特定部門でのスモールスタートに最適



VRゴーグル

10台

スタンドアローン型で、場所を選ばずすぐに研修開始。



コンテンツ見放題

JOLLYGOOD+

救急、ICU、周術期など600以上の実写症例が見放題。



導入サポート

初期設定・レクチャー

Wi-Fi設定や操作説明会を実施し、スムーズな立ち上げを支援。

概算費用

300～500 万円 (補助金活用で実質 60～100万円)

⌚ 導入後の運用イメージ (Operation)

JOLLYGOOD!

まとめた研修時間が取れなくても、
VRなら「いつでも」「どこでも」現場の隙間時間を学びに変えられます。

Morning



カンファレンス

稀な症例や注意すべき手技をチーム全員でVR視聴。言葉だけでは伝わらないニュアンスを共有し、議論の質を高めます。

Daytime



引き継ぎ・申し送り

患者さんの急変時の状況や、処置の流れを映像で確認。「百聞は一見に如かず」で、引き継ぎミスを防ぎます。

Night / Gap



自己学習

夜勤の待機時間や、ふとした空き時間に。自分のペースで苦手な手技を繰り返し確認し、スキルアップを図れます。



まずは、 ここから始めましょう

現場の「安全」と「安心」への投資は、
決して無駄にはなりません。

部門単位でのスマールスタートが、
やがて病院全体の教育改革へと繋がります。

⇒ Next Steps

- ✓ 補助金シミュレーション
- ✓ VRデモ体験
- ✓ お見積もり作成